

2020年12月7日

「水素バリューチェーン推進協議会」への参画について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、本日、「水素バリューチェーン推進協議会（英語名：Japan Hydrogen Association 略称：JH2A）」に参画しましたので、お知らせします。

本協議会は、サプライチェーン全体を俯瞰し、業界横断的かつオープンな組織として、社会実装プロジェクトの実現を通じ、早期に水素社会を構築することを目的に設立されました。

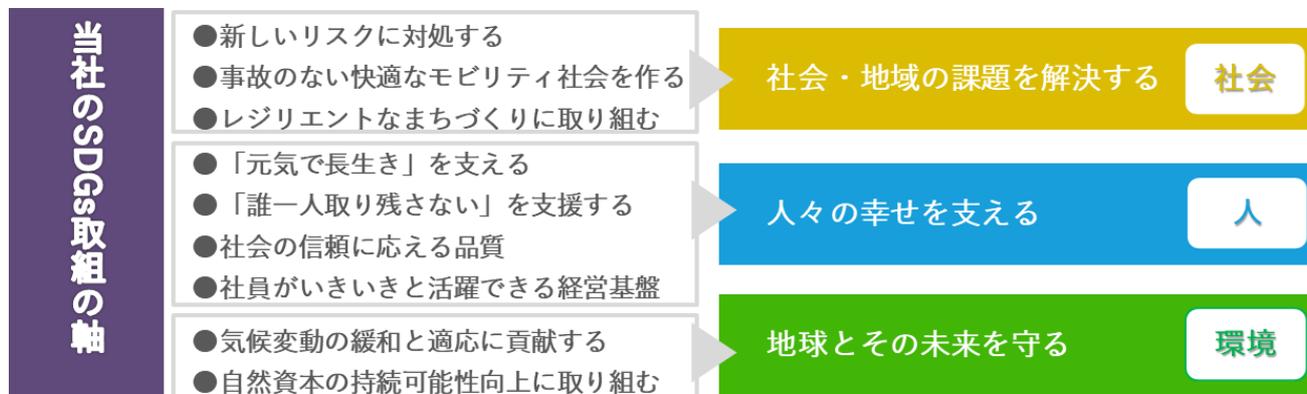
三井住友海上は、本協議会の活動を通じて、水素社会の実現・実装に向け、志をともにする他の参画事業者とともに、社会との共通価値の創造（GSV：Creating Shared Value）に取り組んでいきます。

1. 参画の背景

世界各国で水素社会実現に向けた取組が加速しており、国内でも政府が、温室効果ガスの排出量を2050年までに実質ゼロにする方針を発表しました。水素エネルギーは、自動車産業をはじめ、今後、日本のエネルギーの有力候補となる見込みです。

水素社会構築を加速させるためには、水素需要の創出やスケールアップ・技術革新によるコスト低減、事業者に対する資金供給といった課題解決が不可欠です。

こうした環境下、本協議会が目指す水素社会の構築は、当社のSDGs取組と合致するため、参画にいたしました。



2. 今後の展開

当社は、水素社会実現に向けた活用シーンの創造、水素普及に向けた仕組み作りを目指していきます。

<ご参考>水素バリューチェーン推進協議会の概要

名称	水素バリューチェーン推進協議会（英語名：Japan Hydrogen Association 略称：JH2A）
目的	サプライチェーン全体を俯瞰し、業界横断的かつオープンな組織として、社会実装プロジェクトの実現を通じ、早期に水素社会を構築する
共同代表者	内山田 竹志 トヨタ自動車株式会社 代表取締役会長 國部 毅 株式会社三井住友フィナンシャルグループ 取締役会長 牧野 明次 岩谷産業株式会社 代表取締役会長兼CEO
設立日	2020年12月7日